

6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

特279-300
1200501132285
279
300

而	老	羽	羊	四	网	缶	糸	米	竹
四十一頁	四十一頁	三十八頁	三十五頁	四四	三十三頁	三十一頁	十七頁	十三頁	初頁
而	舌	白	至	自	臣	月	肉	聿	耳
四十一頁	六十一頁	六十頁	五十九頁	五十八頁	五十八頁	同肉	四十六頁	四十六頁	四十三頁
							色	艮	舟
							六十五頁	六十五頁	六十二頁
									舛
									六十二頁

四聲附韻
冠註補闕
類書字義

增續大廣益會玉篇大全

未
六畫上

始



特279
300

六畫上

而	老	羽	羊	四	网	缶	糸	米	竹
四十一葉	四十一葉	三十八葉	三十五葉	四画 四画 同 竝	三十三葉	三十二葉	十七葉	十三葉	初葉
舌	白	至	自	臣	月	肉	聿	耳	耒
六十一葉	六十葉	五十九葉	五十八葉	五十八葉	同肉	四十六葉	四十六葉	四十三葉	四十二葉
						邑	艮	舟	舛
						六十五葉	六十五葉	六十二葉	六十二葉



挑枝竹 木竹部云
珩珍曰澆者可以為
簾謂之桃枝 篋

又國古外切義同
篋 生海畔有
毛者 篋 篋里切

篋 名一枝百葉有
毒如重 篋 篋 篋

篋 篋角切竹名本
竹大至數圍其肉厚

可為梁棟 篋 篋
亦作 篋 篋 篋

先彫切樂器舞者所
執之物又樂器名

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

篋 篋 篋 篋 篋
篋 篋 篋 篋 篋

夫之已日下世日本
土風記
一、粗
一、粉
一、糝
一、糲
一、糱
一、糴
一、糵
一、糶
一、糷
一、糸
一、糹
一、糺
一、系
一、糼
一、糽
一、糿
一、糾
一、糴
一、糵
一、糶
一、糷
一、糸
一、糹
一、糺
一、系
一、糼
一、糽
一、糿
一、糾

夫之已日下世日本
土風記
一、粗
一、粉
一、糝
一、糲
一、糱
一、糴
一、糵
一、糶
一、糷
一、糸
一、糹
一、糺
一、系
一、糼
一、糽
一、糿
一、糾

本詩此節下分法義
並此二處今台法積
為一者也
綱音各切又音
綱見又音
魏書東晉書魏書
傷又姓又音
也需也求也又求
其神而變之也又
也擇也
長振又音
左傳六日自八澤也
容見又姓
一曰青絲頭履也
進切秦車綿也
カニユ
四于權加采成文日
綱音各切又音
綱見又音
魏書東晉書魏書
傷又姓又音
也需也求也又求
其神而變之也又
也擇也
長振又音
左傳六日自八澤也
容見又姓
一曰青絲頭履也
進切秦車綿也
カニユ
四于權加采成文日

綦

クワ 綱乎丸
ユルカ 圃子
用切裁也

紉

アヤ 因音
文幾也

紉

カラリ 五ヤリ
二切冠緣邊飾又因

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

也又元大傳注
之藤也又轉之旁
也死多也芳邊
也居吟切又上帶
耳者
木切綴也字辨
垂餘者為縷
外乃有八
同柔樂之兒
實厭意切義
元馬飾名也
非終
卒也擅厚君子
小人日死又田
十為十十為同

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

紉

ハナク
月居月切縷也

緇 シテリ 緇也又緇也	紕 キキ 紕也	緇 シテリ 緇也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也
-------------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

一緇唐書上句緇章細細也
 紕必列切也一說
 髮腰銅帶也又緇也
 切取右也又圓必
 列切說文痛痛也一
 說左目曰一緇
 字關於日也又庚
 道眉切鄭玄曰緇裳
 在幅曰一在下曰緇
 與緇同
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也

緇 シテリ 緇也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也	紕 キキ 紕也
----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

一緇唐書上句緇章細細也
 紕必列切也一說
 髮腰銅帶也又緇也
 切取右也又圓必
 列切說文痛痛也一
 說左目曰一緇
 字關於日也又庚
 道眉切鄭玄曰緇裳
 在幅曰一在下曰緇
 與緇同
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也
 一緇ア三又緇
 與緇同
 犬切也

縹 行切白鮮也又
縹 吉秀切周禮十
為百羽為縹十
為十又爾雅一羽謂
之縹十羽謂之十百
羽謂之縹
縹 衣也又曰散衣
也或作縹通依逢記
備作縹被注大被之
衣大袂單衣也又用
又曰衣會也
縹 字東小兒衣
縹 麻也
縹 注大字疑當無字矣
縹 莊子小者注寬心又大恐
前食貨志一歲之收常過
周禮注夏赤也五采畫無
之縹亦曰縹
縹 字也又姓又
縹 字也又姓又

縹 行切白鮮也又
縹 吉秀切周禮十
為百羽為縹十
為十又爾雅一羽謂
之縹十羽謂之十百
羽謂之縹
縹 衣也又曰散衣
也或作縹通依逢記
備作縹被注大被之
衣大袂單衣也又用
又曰衣會也
縹 字東小兒衣
縹 麻也
縹 注大字疑當無字矣
縹 莊子小者注寬心又大恐
前食貨志一歲之收常過
周禮注夏赤也五采畫無
之縹亦曰縹
縹 字也又姓又
縹 字也又姓又

到切說文... 五披... 六桂... 七翻... 八... 九... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百...

五披... 六桂... 七翻... 八... 九... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百...

耳部 耳 又曰耳孫之子字也又曰孫雲孫之子字也又曰會引節古音仍收入圖耳屬接一耳者去音高遠不及百見從以耳聞以義換之此宜讀本音又按爾雅仍孫之子孫孫則孫之上已有仍孫矣不宜復音仍也又卷耳草名能入山名又語已辭又蟲名燕以駭馬名又南蠻七云僮人又辟山名國仍極切也集紅關中河東語也集紅關中河東語也集紅關中河東語也集紅關中河東語也

耳部 耳 又曰耳孫之子字也又曰孫雲孫之子字也又曰會引節古音仍收入圖耳屬接一耳者去音高遠不及百見從以耳聞以義換之此宜讀本音又按爾雅仍孫之子孫孫則孫之上已有仍孫矣不宜復音仍也又卷耳草名能入山名又語已辭又蟲名燕以駭馬名又南蠻七云僮人又辟山名國仍極切也集紅關中河東語也集紅關中河東語也集紅關中河東語也集紅關中河東語也

孝經說「者堅也」
志自堅固也廣外伏
也又春秋說正氣為
帝間氣為「又詩為
云微山謂士一日男
子嚴稱詩其「僕為
箋云並及其家之
者傳十七年左傳
惠公「男為人「女
為人妾「孝經「妾
是賤者之定名也則
專人之稱無定名也
謂得彼使「者為「
又前王陵傳「注
文親日「愧之心辭
詩魯頌「虎「在
日「住家日僕也
伏也从「人臣取其
將最尊中「以「鏡
字「矣「國「黃切見

四

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

五

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

六

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

七

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

八

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

九

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十一

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十二

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十三

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十四

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十五

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十六

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十七

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十八

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

十九

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十一

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十二

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十三

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十四

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十五

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十六

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十七

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十八

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

二十九

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

三十

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

三十一

阨 阨也長也美也
堅 堅也固也強也
皇 皇也古田也

犬臭氣(鳴)サキ
④至 ⑤至 ⑥至 ⑦至
⑧至 ⑨至 ⑩至 ⑪至 ⑫至
⑬至 ⑭至 ⑮至 ⑯至 ⑰至
⑱至 ⑲至 ⑳至 ㉑至 ㉒至
...

①至 ②至 ③至 ④至 ⑤至
⑥至 ⑦至 ⑧至 ⑨至 ⑩至
⑪至 ⑫至 ⑬至 ⑭至 ⑮至
⑯至 ⑰至 ⑱至 ⑲至 ⑳至
㉑至 ㉒至 ㉓至 ㉔至 ㉕至
...

舟部 舟 フ子因之由切説文船也古者其裝貨物到 舟 フ子ハレ選
木為一以海不通象形今或以一作月同 舟 音佐船行
下呂氏春秋廣物作也 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
世本黃帝二臣共 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
設貨物作一東晉發 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
家記伯益依一墨子 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
工僅依一山海經番 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
禹作一傳曰天子造 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一諸侯雜一大夫方 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一七時一連四船曰 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
維併一舟曰一單船 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
日持造一為梁者即 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
今浮橋也文王所制 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
周世因之遂以為天 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
子之汎又ノスレモ 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
姓一又地名楚地 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
俗以為船字非一形 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
魚名揚并卷曰即今 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
切説文群也象舟之 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
依盤一山方之遺選切 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
謂趙充國傳一 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
既罷兵又魯一人 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
名漢書依魯班 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
補蒲切漢書名 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
在今齊 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選

舟部 舟 フ子因之由切説文船也古者其裝貨物到 舟 フ子ハレ選
木為一以海不通象形今或以一作月同 舟 音佐船行
下呂氏春秋廣物作也 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
世本黃帝二臣共 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
設貨物作一東晉發 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
家記伯益依一墨子 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
工僅依一山海經番 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
禹作一傳曰天子造 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一諸侯雜一大夫方 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一七時一連四船曰 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
維併一舟曰一單船 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
日持造一為梁者即 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
今浮橋也文王所制 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
周世因之遂以為天 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
子之汎又ノスレモ 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
姓一又地名楚地 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
俗以為船字非一形 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
魚名揚并卷曰即今 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
切説文群也象舟之 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
依盤一山方之遺選切 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
謂趙充國傳一 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
既罷兵又魯一人 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
名漢書依魯班 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
補蒲切漢書名 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
在今齊 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選

舟部 舟 フ子因之由切説文船也古者其裝貨物到 舟 フ子ハレ選
木為一以海不通象形今或以一作月同 舟 音佐船行
下呂氏春秋廣物作也 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
世本黃帝二臣共 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
設貨物作一東晉發 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
家記伯益依一墨子 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
工僅依一山海經番 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
禹作一傳曰天子造 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一諸侯雜一大夫方 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
一七時一連四船曰 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
維併一舟曰一單船 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
日持造一為梁者即 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
今浮橋也文王所制 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
周世因之遂以為天 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
子之汎又ノスレモ 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
姓一又地名楚地 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
俗以為船字非一形 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
魚名揚并卷曰即今 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
切説文群也象舟之 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
依盤一山方之遺選切 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
謂趙充國傳一 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
既罷兵又魯一人 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
名漢書依魯班 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
補蒲切漢書名 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選
在今齊 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選 舟 フ子ハレ選

青赤黃白黑也問
 綠紅碧紫流黃也又
 一德論語戒之在之
 詩序疏云女有美
 男子悅之故經傳之
 文通謂如人為一又
 周禮古人云大夫古
 一注云一兆氣也又
 哀六年公室傳一然
 而樂注「然」然見
 承一凡物華豔可
 視目者皆采一又某
 一餓而食菜則一病
 故曰菜一和玉制雜
 肴凶旱水溢民無菜
 一五「艷」アケホク
 宇又際傍佩切詳賜
 之色「艷」一艷
 一艷無色也

色部
 色 色イロハシイロ 艷師力切
 四 色イロハシイロ 艷師力切
 五 色イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切
 艷 艷イロハシイロ 艷師力切

已上六畫上參

增續大廣益會玉篇大全卷六上

終